

第4回

北里産学連携セミナー

第4回のテーマは「**アカデミアにおける知財の重要性と原石（知財）発掘から社会実装までの取り組み**」です。

*本セミナーは「学校法人北里研究所知的財産ポリシー」に基づき、学内の優れた研究成果を発掘するとともに学外に発信して、産業界との新たな人的交流や共同研究開発を促進し、研究成果の社会実装や新規事業を創出させる事を目的としています。

日時

2024年 2月29日(木) 17:00-19:05

Zoom ウェビナーにてオンライン開催（事前申込制・参加費無料）
学内（学生・教職員）・学外問わず、どなたでも参加いただけます。

17:00~17:05 開会挨拶

17:05~17:45 基調講演：アカデミアにおける知的財産の意義

清野 千秋 氏 特許庁 総務部企画調査課 知的財産活用企画調整官

知的財産の創造において、我が国の研究資源の多くを有する大学の役割は大きいものであり、昨今でも内閣府から「大学知財ガバナンスガイドライン」が公表されるなど、大学への知財の管理・活用の期待は依然として高くなっている。大学知財に関する最近の政府施策を紹介するとともに、なぜアカデミアで知的財産の保護が必要なのか、どのような意義があるのか等についてお伝えしたい。

17:45~18:25 北里研究所に眠る知財の発掘のための取り組み

圓井 省吾 工業所有権情報・研修館（INPIT）委託事業 知財戦略デザイナー／薬学博士（元・武田薬品工業株式会社リサーチマネージャー）

知財戦略デザイナー派遣事業は令和元年度に「知的財産権の保護が図られていない研究成果の発掘を行い、保護すべき研究成果や知財取得のタイミングなどの知財戦略を研究者目線でデザインし、知的財産権の活用を通じた社会的価値・経済的価値の創出を支援」を目的として特許庁が開始した事業で、講演者は令和4年度から北里研究所に派遣されて活動を行っている。本セミナーでは、まず本事業の背景を紹介させていただいたのちに、北里大学での取り組みについて事例も交えながら紹介させていただく。

18:25~19:05 北里研究所における知財の社会実装に向けた戦略と取り組み

富士 良宏 学校法人北里研究所 知財・研究推進部 次長／弁理士（元・特許庁審判部上席部門長）

北里研究所（北里大学）は、研究成果物（知財）の宝庫であり、2020年に策定された知的財産ポリシーに基づき、戦略的に知財を保護・活用して事業化を図り、社会実装することを目指している。本セミナーでは、北里研究所における戦略と取り組みを紹介するとともに、知財の取得にあたってアカデミアの研究者が留意すべき点についてご紹介したい。

参加ご希望の方は、
右QRコードより
お申込みください。

【締切：セミナー開始まで】



主催：学校法人北里研究所 知財・研究推進部

E-mail: ksuisin@kitasato-u.ac.jp

TEL: 03-5791-6337, 6215

協力：一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ